

Form A: 『平成 23 年分 給与所得者の扶養控除等(異動)申告書』

(2011 - Change in Dependent Deduction for Wage Earner)

*Everyone must submit this form.

平成 23 年分 給与所得者の扶養控除等(異動)申告書

この申告書は、あなたの給与について配偶者控除や扶養控除、障害者控除などの控除を受けるために提出するものです。
この申告書は、控除対象配偶者や扶養親族に該当する人がいない人も提出する必要があります。
この申告書は、2か所以上から給与の支払を受けている場合には、そのうちの1か所にしか提出することができません。

給与の支払者受付印

扶

所轄税務署長等	給与の支払者の名称(氏名)	国立大学法人東京大学	(フリガナ) あなたの氏名	世帯主の氏名	配偶者の有・無
税務署長	給与の支払者の所在地(住所)	東京都文京区本郷7丁目3番1号	あなたの氏名	あなたとの続柄	従たる給与についての扶養控除等申告書の提出(提出している場合には、○印を付けてください。)
市区町村長			生年月日	あなたの住所又は居所	有・無
			〒 年 月 日	(郵便番号)	

あなたに控除対象配偶者や扶養親族がなく、かつ、あなた自身が障害者、寡婦、寡夫又は勤労学生のいずれにも該当しない場合には、以下の各欄に記入する必要はありません。

3、ご結婚された方はここに配偶者の方のお名前を記入して下さい。
フリガナをカタカナで記入して下さい。

If you are married, enter the name of your spouse here.
Write the pronunciation of their name in katakana.

4、扶養家族がいる方はここに扶養している方のお名前を記入して下さい。フリガナをカタカナで記入して下さい。

Enter the names of any dependent relatives whom you are supporting. Write the pronunciation of their names in katakana.

配偶者・扶養親族名にもフリガナを

区分等	氏名	あなたとの続柄	生年月日	老人控除対象配偶者又は老人扶養親族(昭和17.1.1以前生)	特定扶養親族(昭和64.1.2生/平成5.1.1生)	住所又は居所	平成23年中の所得の見積額	異動月日及び事由(平成23年中に異動があった場合に記載してください。)
A 控除対象配偶者								
B 控除対象扶養親族(16歳以上/平成8.1.1以前生)								
C 障害者、寡婦、寡夫又は勤労学生	1 障害者	本人						
		控除対象配偶者						
		扶養親族						
		同居特別障害者						
				2 寡婦				
				3 特別の寡婦				
				4 寡夫				
				5 勤労学生				

1、印字されている内容に間違えなければ、「印」に捺印、もしくはサインして下さい。

If all the entries on this form are correct, simply stamp or sign on the "印" mark.

2、配偶者があれば『有』、なければ『無』に○がついています。

If you are married, the box under 有 (yes) should be marked with a circle, otherwise 無 (no) should be marked.

印字されている内容に変化ある方は、平成 22 年分も記入する必要があります。(印字されているものは平成 23

If any of the entries on this form need to be corrected, the form for 2010 must also be resubmitted.

- ◎ この申告書及び裏面の「申告についてのご注意」等は、平成22年9月1日現在の所得税法等関係法令の規定に基づいて作成してあります。
- ◎ 「主たる給与」とは、この申告書を提出した給与の支払者から受ける給与をいい、「従たる給与」とは、それ以外の給与の支払者から受ける給与をいいます。
- ◎ 控除対象配偶者が老人控除対象配偶者に該当する場合には「老人控除対象配偶者又は老人扶養親族」欄に○印を付けてください。
- ◎ 控除対象扶養親族が老人扶養親族に該当する場合には、その老人扶養親族が同居老親等に該当するときは同欄の「同居老親等」の文字を、同居老親等以外の老人扶養親族であるときは「その他」の文字を○で囲んでください。また、控除対象扶養親族が特定扶養親族に該当する場合には、「特定扶養親族」欄に○印を付けてください。
- ◎ この申告書の記載に当たっては、裏面の「申告についてのご注意」等をお読みください。

○住民税に関する事項

(住民税に) 関する事項	氏名	あなたとの続柄	生年月日	住所又は居所	平成23年中の所得の見積額	異動月日及び事由(平成23年中に異動があった場合に記載してください。)
16歳未満の扶養親族(平成8.1.2以後生)						

◎ 「16歳未満の扶養親族」欄は、地方税法第45条の3の2第1項及び第2項並びに第317条の3の2第1項及び第2項に基づき、給与の支払者を経由して市区町村長に提出しなければならないとされている給与所得者の扶養親族申告書の記載欄を兼ねています。